

1 平成25年7月から家庭ごみ有料化が始まります

◆きめ細かな市民説明

- ◆町内会での説明会 ◆各種団体や教育機関への説明会
- ◆コミセンなどでの常設市民説明会

◆指定ごみ袋の導入

- ◆サンプル袋を作成し、イベントや説明会で配布 ◆サンプル袋のモニタリングの実施

◆きめ細かな広報活動

- ◆有料化リーフレットの全戸配布 ◆ポスター・のぼりなどでの啓発 ◆広報・新聞の活用による啓発 ◆各町内会会報への掲載 ◆バス車内でのアナウンス ◆収集車やごみパトロール車によるアナウンス ◆市公用車による周知活動

2 ごみを減量し、環境負荷を低減します

◆4 R運動の推進 (Refuse, Reduce, Reuse, Recycle)

- ◆イベントなどでの啓発 ◆4 R運動講習会の開催
- ◆生ごみなどの減量啓発

◆生ごみ減量講習会の開催

- ◆生ごみ堆肥化容器購入助成拡大 ◆電動生ごみ処理機購入助成拡大 ◆電動生ごみ処理機無料貸出制度導入とモニタリングの実施 ◆計画的食料購入講習会の実施 ◆ごみ減量活動団体助成金

3 分別品目を拡大し、リサイクルを推進します

◆紙資源の循環利用

- ◆分別啓発DVDの作成と公共施設での放映 ◆新分別体験モニタリングの実施 ◆主要古紙回収拠点の拡充 ◆家庭用雑紙のモデル回収 ◆集団回収奨励金の拡充 ◆リサイクルボックスの拡充 ◆リサイクルハウスの助成件数の拡充

◆拠点回収品目の拡大など

- ◆小型家電拠点回収の実施 ◆せん定枝の拠点回収の実施
- ◆ペットボトルキャップによる社会貢献 ◆古着・古布、廃食油の拠点回収

ゼロごみ053大作戦 ステージ3

次の世代のための一歩を踏み出そう “One step for next generation!”

平成19年度からスタートした053大作戦では、ごみ減量とリサイクル推進、そして、まちの環境美化に対して、まちぐるみで取り組んできました。4月から始まるステージ3では、「次の世代のための一歩」として、5つのテーマに沿った13ユニット・59の事業にチャレンジします。次の世代を担う子どもたちへ、美しい苦小牧の環境と経済発展という両輪を残すために、まちぐるみでその一歩を踏み出しましょう。

詳細 減量対策課 TEL 55-4266 清掃事業課 TEL 55-4077

4月から大作戦事業

053大作戦オープニングイベントとして、「プラザまつり」を開催しますので、ぜひみなさん来てください。また、4月から電動生ごみ処理機の貸し出しや小型電子機器拠点回収などの事業が始まります。

プラザまつり

- ◆とき 4月14日(日) 10時～15時
- ◆ところ リサイクルプラザ苦小牧(字沼ノ端)
- ◆内容 ●ゼロごみフリーマーケット
- 移動動物園 ●リサイクル体験コーナー
- おもちゃ交換市 ●ごみ収集乗車体験
- 環境戦隊053ファイブショーなど



「ゼロごみコール」の開始

パソコンや携帯電話にメールでごみ収集日をお知らせするサービス「ゼロごみコール」を開始します。ホームページまたはQRコードから登録してください



HP http://www.53cal.jp/area/?a_code=1010113

電動生ごみ処理機の貸し出し

生ごみを衛生的に処理でき、ごみの減量にもつながる電動生ごみ処理機(乾燥式)を無料で貸し出します。処理後は有機肥料としても使えるその効果を体験してみませんか?

申し込み 4月2日(月)から電話で減量対策課



小型電子機器の拠点回収

市内6カ所に回収ボックスを設置します
設置場所 市役所1階ロビー、リサイクルプラザ苦小牧、のぞみ・豊川・住吉・沼ノ端コミセン
対象 回収ボックス投入口(30cm×30cm)から投入できる大きさの電子機器や付属品
回収できないもの 家電リサイクル法の対象製品など(詳細はお問い合わせください)

詳細 減量対策課